

# インド西ベンガル州ビルブム県における土地 利用別アグロフォレストリーと環境に配 慮した運用・利用の推進

活動地域  インド



公共地休閑地植林の生垣にマメ科灌木を追植

## 課題

乾燥地域で限界小規模農民世帯の占める割合の高い地域で、飼いや燃料などの供給源である森林減少や土壌侵食が進んでいる。

## 目標

有効利用の余地のある土地に多目的樹植林が広まり、かつ適正技術の導入により住民の生活向上と温暖化ガスの排出量を減少させる。

ひろげる助成

2年目

実践

## 活動内容と成果

活動は2地区の30グループ、計600世帯を対象。各土地利用別の植林に適した計40種以上の樹木を住民とともに選択し、道路沿い、休閑地、池周り、水田、家周りの計9haに、計1万1千本の多目的樹を植林し、15kgのマメ科灌木等の種子を蒔いた。薪燃料の節約を促進する無煙かまど175ユニット、バイオガス24ユニットを設置。緑化に繋がる環境型農業と食料・栄養改善の促進のため、雨水保水池を10池、屋根水保水タンクを4ユニット設置し、平行して魚養殖を10池に推進した。200世帯の菜園に3から4種の果樹を植樹した。



バイオガスで燃料も労力も減少

植林した多目的樹 **1万本**

設置した無煙かまど **175世帯**

今年度計画の達成度 **85%**

目標達成度 **65%**

## 苦労した点と工夫した点

### ■ 苦労した点

雨季に依存する植林を効果的に実施できるように、事前準備をオンラインで進め、フィールドワーカーの負担と不安を軽減。

### ■ 工夫した点

植林する樹木種を1年目より増やし、短期間で収穫の得られる有用種を生垣や隙間追植に積極的に取り入れた。



今後の  
展望

3年間の活動で、小規模限界農民600世帯において食料、飼いや、燃料の供給を20%増加し、女性の家事労働が軽減されつつ地域レベルでの温暖化ガスを30%を目安に減少させていく。

58A, Dharmotala Road,  
bosepukur, Kasba, Kolkata 700  
042, West Bengal INDIA  
E-mail : sc.enre@gmail.com  
HP : www.drsc.org

